

平成29年度 柔道夏期講習会要項・申込書

公益財団法人 講道館

各 位

拝啓 初夏の候益々御清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、本館では夏期に5種類の講習会を実施いたします。

◎柔道夏期講習会第1部の主内容をなす「形」は、高段者として当然修めべきもので昇段基準においても重要な条件として挙げられておりますので、柔道指導の任にある方その他高段者にとって、本館講習会は意義あるものと信じます。又、講習会各コース最終日に「形」の演技会を行い、優秀者を表彰いたします。

◎柔道夏期講習会第2部は、専ら稽古で鍛え、また各種の解説・実習をいたします。この機会に基礎を確立するとともに自己の得意技をのばし、更に新しい技を身につけることを望みます。大学生、高校生、中学生、その他夏に鍛えようとする若い諸君の参加を期待いたします。

◎女子柔道夏期講習会は、女子柔道に必要な理論、女子に相応しい乱取技及び形の指導により柔道修行の基礎を正しく修得しようとするものです。

◎少年柔道夏期講習会は、講義、投技、固技の解説、乱取稽古による鍛練を通して柔道修行上の基礎を確立させ、将来を担う少年相互の親睦を図り、心・技・体の健全育成を目的とするものです。

◎教科柔道指導者講習会は、全国の学校で柔道の授業を担当している教員の指導力向上並びに外部指導者（授業協力者）の資質向上及び養成を図るものです。

以上ご理解賜り、出来るだけ多数参加されます様よろしくお願い申し上げます。

敬 具

平成29年 6月

講 道 館 長

目 次

| | |
|------------------------|-------|
| I. 柔道夏期講習会第1部要項 | 3～4 |
| II. 柔道夏期講習会第2部要項 | 4～6 |
| III. 女子柔道夏期講習会要項 | 7～8 |
| IV. 少年柔道夏期講習会要項 | 9～10 |
| V. 教科柔道指導者講習会要項 | 11～12 |
| VI. 会 場 | 13 |
| VII. 開催日程及び申込期限 | 13 |
| VIII. 申込方法 | 13 |
| IX. 宿泊所及び食堂について | 13 |

(別紙) 平成29年度夏期講習会申込書 (個人用)

平成29年度夏期講習会申込書 (団体用)

I. 柔道夏期講習会第1部要項

1. 趣 旨

柔道高段者としての教養を高め、「形」の指導を主として資質の向上をはかるものである。

2. 期 間

平成29年7月14日(金)～7月21日(金) 8日間

3. 科目、時間及び講師

| | | | | | |
|-----------|---|------------|----|--------|---|
| 投 | の | 形 (5時間) | 八段 | 鮫島 元成 | 他 |
| 固 | の | 形 (5時間) | 八段 | 福島 美智男 | 他 |
| 柔 | の | 形 (5時間) | 八段 | 尾形 敬史 | 他 |
| 極 | の | 形 (5時間) | 八段 | 佐藤 正 | 他 |
| 講道館護身術 | | (5時間) | 九段 | 山本 四郎 | 他 |
| 古式 | の | 形 (5時間) | 十段 | 醍醐 敏郎 | 他 |
| 五 | の | 形 (2時間30分) | 九段 | 松下 三郎 | 他 |
| 講 話 / 活 法 | | (2時間30分) | | | |
| 演 技 会 | | (5時間) | | 各 講 師 | |

4. 受講資格

男子は四段以上、女子は女子弐段以上の有段者であること。
上記に該当しない者でも、受講を認めることがある。

5. 受講料

8,640円 (A+Bコース)、 5,400円 (A、B各コース)

6. 修了証

期間中、7日以上出席した受講者には修了証を授与する。Aコース(前半4日間)・Bコース(後半4日間)のどちらかのコースを受講した者には、各コースの受講証を授与する。2年間で、Aコース・Bコースの受講証を揃えた者には修了証を授与する。

7. 形の演技会

(1) 講習会Aコース・Bコースの最終日に各形の演技会を催す。受講者は、できる限り参加するものとする。

Aコース：7月15日(土) 正午締切、 Bコース：7月19日(水) 正午締切。

(2) 受講者は、Aコース、Bコースそれぞれ1人1種目に限りこれに参加することができる。「取」・「受」両方を行うことを原則とする。

(3) 演技会参加者の内、優秀な者については形「習得証」・「精熟証」・「熟達証」を授与する。

(4) 特に優秀な者について表彰する。

(5) 演技会参加資格は男子四段以上、女子は女子弐段以上とする。

8. その他

(1) 受講者は、柔道衣、健康保険証を持参すること。

(2) 受講者全員傷害保険に加入するものとし、その費用は講道館で負担する。

(3) 受講者は修得を希望する形について、あらかじめ熟知、練習しておくこと。

(4) 講習期間中にレストラン「じぇびあん」において講師と受講者による懇親会を催す予定である。

(5) 受講票は、当日の朝、受付にて配布する。

柔道夏期講習会第1部 日程

| コース | 月 日 | 9:30 | 12:00 | 14:00 | 16:30 |
|-----|----------|------|-----------|-------|---------|
| A | 7月14日(金) | 開講式 | 投 の 形 | 昼 休 | 投 の 形 |
| | 15日(土) | | 固 の 形 | 昼 休 | 固 の 形 |
| | 16日(日) | | 柔 の 形 | 昼 休 | 柔 の 形 |
| | 17日(月) | | 講 話 / 活 法 | 昼 休 | 演 技 会 |
| B | 18日(火) | | 極 の 形 | 昼 休 | 極 の 形 |
| | 19日(水) | | 講道館護身術 | 昼 休 | 講道館護身術 |
| | 20日(木) | | 古 式 の 形 | 昼 休 | 古 式 の 形 |
| | 21日(金) | | 五 の 形 | 昼 休 | 演 技 会 |

II. 柔道夏期講習会第2部要項

1. 趣 旨

参段以下の修行者に対し、受講者それぞれの技能段階に応じて、投技及び固技の解説を行い技術向上を図るとともに、講義、乱取稽古、試合等を通して総合的に柔道修行の基礎を確立させる。

2. 期 間

平成29年7月24日(月)～7月28日(金) 5日間

3. 科目及びコース・時間

| 科 目 | | コース・時間 | A コー ス (有段者の部) | B コー ス (無段者の部) | C コー ス (中学生の部) |
|---------|-------------|--------|-------------------|-------------------|-------------------|
| | | 講 義 | 1 時間 | 1 時間 | 1 時間 |
| 実 技 | 投 技 の 基 本 | | 1 時間50分 | 1 時間50分 | 1 時間50分 |
| | 固 技 の 基 本 | | 1 時間 | 1 時間 | 1 時間 |
| | 乱 取 | | 4 時間 | 4 時間 | 4 時間 |
| | 投 技 | | 5 時間 | 6 時間 | 6 時間 |
| | 固 技 | | 3 時間30分 | 3 時間30分 | 2 時間 |
| | 得意技の解説と乱取 | | 6 時間 | 6 時間 | 6 時間 |
| | 投技の連絡変化 | | 1 時間 | 1 時間 | 1 時間 |
| | 固技の連絡変化 | | 2 時間30分 | 2 時間30分 | 1 時間30分 |
| | 練習法とトレーニング法 | | 1 時間 | | |
| | 試 合 の 指 導 | | 2 時間 | 2 時間 | 2 時間 |
| | 投技・固技の復習 | | | | 2 時間30分 |
| 総 ま と め | | 30分 | 30分 | 30分 | |

4. 講 師

| | | | | | |
|----|-------|----|-------|---------|-------|
| 八段 | 鮫島 元成 | 七段 | 眞喜志慶治 | 女子四段 | 秋山日向子 |
| 七段 | 向井 幹博 | 六段 | 南保 徳双 | | |
| 七段 | 小志田憲一 | 五段 | 下山 陽邦 | 他講道館指導員 | |

特別講師

全日本男子強化選手を予定

講 義

未 定

5. 受講資格及び指導区分

(1) 受講資格

講道館入門者であること。(未入門者は入門手続きが必要)

原則として、一般、大学生、高校生、中学生で、参段以下の有段者及び無段者であること。女子も受講することができる。

(2) 指導区分

次の区分による。

① Aコース（有段者の部）

一般、大学生、高校生の有段者（参段以下）

② Bコース（無段者の部）

一般、大学生、高校生の無段者

③ Cコース（中学生の部）

中学生の有段者と無段者

6. 受講料

6,480円

7. 修了証

期間中、4日以上出席した受講者に修了証を授与する。

8. その他

- (1) 受講者は、柔道衣、健康保険証を持参すること。
- (2) 受講者全員傷害保険に加入するものとして、その費用は講道館で負担する。
- (3) 受講票は、初日の朝、受付にて配布する。

柔道夏期講習会第2部 日程

| | | 9:00 | 9:30 | 9:40 | 10:30 | 10:40 | 11:30 | 12:30 | 14:00 | 15:00 | 16:00 | 16:30 | 17:00 |
|------------------------------|--------------|--------|-------------|---------|--------|--------|---------|-------|---------------------|---------------------|--------|-------|-------|
| (A) 有 段 者 の 部 | 7月24日 (月) | 受 付 | 開講式 (指示) | 講 義 | 投技の基本 | | | 昼 | 練習法と トレーニング法 | 投 技 | 乱 取 | | |
| | 25日 (火) | | 投 技 | | | 乱 取 | | | 投 技 | 得意技の解説と乱取 (特別講師) | | | |
| | 26日 (水) | | 投 技 | 固技の基本 | 乱 取 | | 投技の連絡変化 | | 得意技の解説と乱取 (特別講師) | | | | |
| | 27日 (木) | | 固 技 | | | 乱 取 | 休 | | 固 技 | 得意技の解説と乱取 (特別講師) | | | |
| | 28日 (金) | | 固技の連絡変化 | | | 乱 取 | | | 試合の指導 | | 総まとめ | 閉講式 | |
| (B) 無 段 者 の 部 | 7月24日 (月) | 受 付 | 開講式 (指示) | 講 義 | 投技の基本 | | | 昼 | 投 技 | | 乱 取 | | |
| | 25日 (火) | | 投 技 | | | 乱 取 | | | 投 技 | 得意技の解説と乱取 (特別講師) | | | |
| | 26日 (水) | | 投 技 | 固技の基本 | 乱 取 | | 投技の連絡変化 | | 得意技の解説と乱取 (特別講師) | | | | |
| | 27日 (木) | | 固 技 | | | 乱 取 | 休 | | 固 技 | 得意技の解説と乱取 (特別講師) | | | |
| | 28日 (金) | | 固技の連絡変化 | | | 乱 取 | | | 試合の指導 | | 総まとめ | 閉講式 | |
| (C) 中 学 生 の 部 | 7月24日 (月) | 受 付 | 開講式 (指示) | 講 義 | 投技の基本 | | | 昼 | 投 技 | | 乱 取 | | |
| | 25日 (火) | | 投 技 | | | 乱 取 | | | 投 技 | 得意技の解説と乱取 (特別講師) | | | |
| | 26日 (水) | | 投 技 | 固技の基本 | 乱 取 | | 投技の連絡変化 | | 得意技の解説と乱取 (特別講師) | | | | |
| | 27日 (木) | | 固 技 | 固技の連絡変化 | 乱 取 | 休 | 固 技 | | 得意技の解説と乱取 (特別講師) | | | | |
| | 28日 (金) | | 投技・固技の復習 | | | | 乱 取 | | 試合の指導 | | 総まとめ | 閉講式 | |

Ⅲ. 女子柔道夏期講習会要項

1. 趣 旨

女子柔道修行者の教養を高め、技術の向上を図ることを目的とする。

2. 期 間

平成29年7月31日(月)～8月3日(木) 4日間

3. 指 導 区 分

(Aコース) 昇段試験受験希望者及び講道館「形」の修行を志す者。

(Bコース) 柔道未経験者で柔道を体験したい者。

4. 科目・時間

(Aコース)

| 科 目 | | 時 間 |
|--------|-------|--------|
| 講義 | 講道館柔道 | 1時間 |
| 実 | 基本動作 | 1時間30分 |
| | 投技・乱取 | 2時間30分 |
| | 固の形 | 3時間 |
| 技 | 柔の形 | 2時間30分 |
| | 投の形 | 5時間30分 |
| | 形の復習 | 3時間 |
| | 昇段試験 | 2時間 |
| 講習時間合計 | | 21時間 |

(Bコース)

| 科 目 | | 時 間 |
|--------|-----------|--------|
| 講義 | 講道館柔道 | 1時間 |
| | 柔道の安全について | 1時間 |
| 実 | 基本動作 | 3時間 |
| | 投 技 | 5時間30分 |
| | 固 技 | 3時間 |
| | 技の連絡変化 | 2時間30分 |
| 技 | 練習法 | 3時間 |
| | 乱 取 | 2時間 |
| 講習時間合計 | | 21時間 |

5. 講 師

八 段 鮫 島 元 成

七 段 山 本 三四郎

六 段 竹 渕 建 二

六 段 南 保 徳 双

女子四段 秋 山 日向子

他講道館指導員

講義 「講道館柔道」

6. 受講資格及び昇段試験

(1) 受講資格

講道館員（講道館入門者）であって、女子柔道修行者であること。

Bコースにおいては、講道館入門者であることが望ましい（未入門者はできる限り手続きをすること）。

(2) 昇段試験

講習最終日に、初段以上三段までの女子昇段試験を行う。

※受験者は受験資格を必ず確認する事。

なお、受験しなくとも講習は受講できる。

7. 受講料

5,400円

※Bコースの料金は特別2,160円となります。

8. 修了証

期間中、3日以上出席した受講者には修了証を授与する。

9. 昇段試験

昇段試験を希望する者に対しては、8月3日(木)午後より試験を行う。

10. その他

- (1) 受講者は、柔道衣、白色無地のTシャツ、健康保険証を必ず持参すること。
- (2) 受講者全員傷害保険に加入するものとし、その費用は講道館で負担する。
- (3) 受講票は、初日の朝、受付にて配布する。

女子柔道夏期講習会 日程

| | | 9:00 | 9:30 | 10:00 | 11:00 | 12:30 | 14:00 | 15:00 | 16:00 | 16:30 | |
|--------------|---|------|---------|-------|-------|-------|---------|-------|-------|-------|--|
| 7月31日 (月) | 受 | 開講式 | 講 | 義 | A | 基本動作 | | 投 技 | 乱 取 | | |
| | | | | | B | 基本動作 | | | 講 義 | | |
| 8月1日 (火) | 受 | A | 固 の 形 | | | | 柔 の 形 | | | | |
| | | B | 投 技 ① | | | | 投 技 ② | | | | |
| 2日 (水) | 受 | A | 投 の 形 | | | | 投 の 形 | | | | |
| | | B | 固 技 | | | | 技の連絡変化 | | | | |
| 3日 (木) | 付 | A | 形 の 復 習 | | | | 昇 段 試 験 | | | | |
| | | B | 練習法の実際 | | | | 乱 取 | | | | |
| | | | | | | 休 | | 閉講式 | | | |

IV. 少年柔道夏期講習会要項

1. 趣 旨

講義、投技、固技の解説、乱取稽古による鍛練を通して柔道修行上の基礎を確立させる。併せて、将来を担う少年相互の親睦を図り、心・技・体の健全育成を目的とする。

2. 期 間

平成29年7月31日(月)～8月2日(水) 3日間

3. 講 師

| | |
|------------|--------------|
| 八段 鮫 島 元 成 | 六段 南 保 徳 双 |
| 七段 向 井 幹 博 | 五段 下 山 陽 邦 |
| 七段 小志田 憲 一 | 女子四段 秋 山 日向子 |
| 七段 眞喜志 慶 治 | 他講道館指導員 |

(得意技解説) - 全日本強化選手を予定

4. 受講資格及び指導区分

(1) 受講資格

講道館入門者であることが望ましい(未入門者はできる限り手続きをすること)。

原則として、3年生以上の小学生であること。

上記の資格条件以外のものでも、希望すれば受講することができる(要相談)。

(2) 指導区分

① Aコース(強化錬成コース)

修行年数1年以上で、十分な技能を習得している者。

② Bコース(基本技術習得コース)

修行年数1年未満で、基礎を重視した指導を希望する者。

5. 受 講 料

3,240円

6. 修 了 証

3日間出席した受講者には、修了証を授与する。

7. そ の 他

(1) 受講者は、柔道衣、健康保険証を持参すること。

(2) 受講者全員傷害保険に加入するものとして、その費用は講道館で負担する。

(3) 受講票は、初日の朝、受付にて配布する。

A コース 【強化錬成コース】

| | 7月31日（月） | 8月1日（火） | 8月2日（水） |
|-------|--------------|--------------|-----------|
| 9:00 | 受 付 | | |
| 9:30 | 開 講 式 | 各種トレーニング法 | 各種トレーニング法 |
| 10:00 | 礼法・受身・基本動作 | 固技の応用 | 各種練習法 |
| 11:00 | 固技の基本 | 固技の連絡変化 | |
| 11:00 | 固技の基本 | 固技の練習法 | 乱 取 |
| 12:00 | 固技の乱取 | 固技の乱取 | 質 疑 応 答 |
| 12:30 | 昼 休 | | |
| 13:30 | 投技の基本 | 投技の応用 | 試合練習 |
| 14:00 | 特別講師による得意技紹介 | 投技の連絡変化 | |
| 15:00 | 投技の応用 | 特別講師による得意技紹介 | |
| 16:00 | 乱 取 | 乱 取 | |
| 17:00 | | | 閉 講 式 |

B コース 【基本技術習得コース】

| | 7月31日（月） | 8月1日（火） | 8月2日（水） |
|-------|--------------|--------------|-----------|
| 9:00 | 受 付 | | |
| 9:30 | 開 講 式 | 各種トレーニング法 | 各種トレーニング法 |
| 10:00 | 礼 法 | 固技の基本 | 各種練習法 |
| 11:00 | 受身及び基本動作 | 固技の応用 | |
| 11:00 | 体捌き・崩し | 固技の連絡変化 | 乱 取 |
| 12:00 | 体捌き・崩し | 固技の乱取 | 質 疑 応 答 |
| 12:30 | 昼 休 | | |
| 13:30 | 投技の基本 | 投技の連絡変化 | 試合練習 |
| 14:00 | 特別講師による得意技紹介 | 投技の練習法（打込等） | |
| 15:00 | 投技の応用 | 特別講師による得意技紹介 | |
| 16:00 | 乱 取 | 乱 取 | |
| 17:00 | | | 閉 講 式 |

V. 教科柔道指導者講習会要項

1. 趣 旨

- ① 全国の学校で柔道を指導している教員の授業力向上に資するとともに、中核的指導者を養成する。
- ② 現在実施されている中学校武道必修化のために、柔道を専門としない中学校保健体育科教員の授業力向上に資する。
- ③ 教科柔道指導に関心があり、外部指導者（授業協力者）として協力できる人材の養成を図る。

2. 期 間

平成29年8月18日(金)～8月20日(日) 3日間

3. 講 師

講道館指導員

全日本柔道連盟教育普及委員会委員

4. 受 講 資 格

講道館入門者であることが望ましいが、必須条件とはしない。

柔道修行者及び教科柔道修行者（教員に限らず、教科柔道に興味のある者であれば資格を有するものとする。）

5. 受 講 料

3,240円

6. 修 了 証

3日間出席した者には、講道館教科柔道指導者講習会修了証を授与する。

尚、本講習会は全日本柔道連盟公認指導者資格の更新講習制度における講習会受講要件の対象となり、ポイントを獲得することができる。

7. 昇 段 試 験

「初段」……大学での柔道授業単位取得者、あるいは柔道修行経験が1年半以上ある者で、本講習を全日受講したものは初段を受験できる。

（その場合は、講道館に入門していなければならない）

「弐段」……初段の者で、弐段昇段の基準をみたしていれば受験ができる。

8. そ の 他

- (1) 受講者は、柔道衣、健康保険証を持参すること。
- (2) 受講者全員傷害保険に加入するものとして、その費用は講道館で負担する。
- (3) 受講票は、初日の朝、受付にて配布する。

教科柔道指導者講習会 日程

| 日付 時間 | 8月18日(金) | | 8月19日(土) | | 8月20日(日) |
|----------|--|-------|---|-------|---|
| | 集合・諸手続き (受付) | | 集合・諸手続き (受付) | | 集合・諸手続き (受付) |
| 9:30 | | 9:30 | | 9:30 | |
| | 開講式 オリエンテーション 講義「講道館柔道」(50) 「武道必修化のねらい及び現状」(30) | | 授業の組み立て方・指導案につ いて (50) | | 初心者…投の形(手技・腰技・ 足技)(150) 有段者…投の形(真捨身技・横 捨身技)(150) |
| 11:00 | 休 憩 | 10:20 | 休 憩 | | |
| 11:10 | | 10:40 | | | |
| | 基本動作の指導法① (50) | | 投技② (80) | | |
| 12:00 | 昼 休 | 12:00 | 昼 休 | 12:00 | 昼 休 |
| 13:30 | | 13:30 | | 13:30 | |
| | 基本動作の指導法② (80) | | 初心者…固技 抑込技の基本と 応じ方(100) 有段者…固技 抑込技の基本 連絡変化 絞技、関節技(100) | | 簡易な試合と審判法 (50) |
| 14:50 | 休 憩 | 15:10 | 休 憩 | 14:20 | 休 憩 |
| 15:10 | | 15:30 | | 14:40 | 柔道指導上の諸課題(安全指導 を中心) 質疑応答 |
| | 投技① | | 練習のしかた (打込・約束練習・乱取)(60) | 16:00 | |
| 16:30 | | 16:30 | | 16:30 | 終了証授与・閉講式 |

VI. 会 場

講道館

〒112-003 東京都文京区春日1-16-30 電話 03-3811-7152 (総務部)

最寄り駅……JR総武線 水道橋駅

東京メトロ丸の内線(南北線) 後樂園駅

都営地下鉄三田線(大江戸線) 春日駅

VII. 開催日程及び申込期限

《開催日程》

《申込期限》

- ・講道館柔道夏期講習会第1部……………7月14日(金)～21日(金)……………7月7日(金)
- ・講道館柔道夏期講習会第2部……………7月24日(月)～28日(金)……………7月14日(金)
- ・講道館女子柔道夏期講習会……………7月31日(月)～8月3日(木)……………7月24日(月)
- ・講道館少年柔道夏期講習会……………7月31日(月)～8月2日(水)……………7月24日(月)
- ・教科柔道指導者講習会……………8月18日(金)～20日(日)……………8月10日(木)

VIII. 申込方法

1. 上記の申込期限までに別紙申込書を講道館総務部(FAX 03-3811-7151)までFAX送信して下さい。また、代金(受講料及び希望する方は宿泊費、食費の合計金額)を下記口座に振り込んで下さい。

三菱東京UFJ銀行 春日町支店 口座番号：普通0165684

口座名：公益財団法人講道館 夏期講習会 フリガナ：ザイ) コウドウカン カキコウシュウカイ

※ATM及びインターネット振込の場合、口座名はザイ) コウドウカンのみが表示されます。

個人の場合は申込者名義で、団体の場合は申込団体名義でそれぞれ振り込んで下さい。

不明の場合は、経理部(TEL 03-3818-4179)までお問い合わせ下さい。

2. 直接申し込む場合は、申込期限までに別紙申込書を講道館総務部に提出し、代金を講道館経理部にお支払い下さい。
3. 受講票は、講習会初日に受付にて配付します。
4. キャンセルによる返金は、講習会開催前日まで(開催初日が月曜日の場合は、金曜日まで)受け付けます。開催当日のキャンセルの場合、返金しません。

IX. 宿泊所及び食堂について

1. 講道館宿泊施設(申し込み先着順に受け付けます。ただし、小・中学生は保護者又は引率者がいない場合は宿泊できません。)

○大部屋(2段ベッドまたは畳部屋)……………4室(1室20名) 1泊 1,944円

○個室(シングル、バス・トイレ付き)……………3室 1泊 5,400円

〳(シングル、バス・トイレなし)……………8室 1泊 3,780円

〳(ツイン、バス・トイレ付き)……………2室 1泊 9,720円

2. 宿泊施設の利用数には限りがありますので、できるだけ各自で確保して下さい。
3. 宿泊を必要とする方は、総務部宿泊係(TEL 03-3811-7155)にて電話予約を済ませた後、別紙申込書により上記申込期限までに申し込んで下さい。
4. 講習期間中にレストラン「じぇびあん」(講道館地下食堂)の利用を希望する方は、別紙申込書により上記申込期限までに申し込んで下さい。
5. 食事に関する詳細(時間等)はレストラン「じぇびあん」(TEL 03-3813-1010)にお問い合わせ下さい。

平成29年度柔道夏期講習会申込書【個人用】

講道館総務部宛 FAX [03-3811-7151]

●受講希望コース及び第1部は出席する形に○をして下さい。

| | | | | | | |
|----------------|---|-----------|--|----------|------------|----|
| 第1部 | A コース | | | B コース | | |
| | 7/14 | (投の形) | | 7/18 | (極の形) | |
| | 7/15 | (固の形) | | 7/19 | (講道館護身術) | |
| | 7/16 | (柔の形) | | 7/20 | (古式の形) | |
| | 7/17 | (講話/活法) | | 7/21 | (五の形) | |
| 第2部 | (A ・ B ・ C) | | | | | |
| 女子部 | (A ・ B) | | | | | |
| 少年部 | (A ・ B) | | | 教科柔道 | (教科) | |
| フリガナ | | | | 生年月日(西暦) | 性別 | 年齢 |
| 氏名 | | | | 年 月 日 | (男・女) | 才 |
| 住所 TEL・FAX | 〒 TEL : - - FAX : - - | | | | | |
| (学生の場合) 学校名 | | 学年 | | 住所 | 〒 | |
| 段 位 | 段 | 入門年月日(西暦) | | 年 月 日 | 職業 | |

●講道館宿泊施設 (TEL 03-3811-7155) への宿泊予約済みの方のみご記入下さい。

| | |
|--------------------|--------|
| 宿泊希望室に○ | 宿泊期間 |
| 特別シングル (1泊 5,400円) | ～ (泊) |
| シングル (1泊 3,780円) | ～ (泊) |
| 大部屋 (1泊 1,944円) | ～ (泊) |
| ツイン (1泊 9,720円) | ～ (泊) |
| 補助ベッド (1泊 1,944円) | ～ (泊) |
| 合計金額 円也 | |

●レストラン「じぇびあん」(TEL 03-3813-1010) での食事を希望する方のみご記入下さい。

| | | | | | | | | | |
|-------------|---|---|---|---|---|---|---|---|--------------|
| 月 日 | / | / | / | / | / | / | / | / | 計 |
| 朝食 (864円) | | | | | | | | | 食×¥ 864 = 円 |
| 昼食 (972円) | | | | | | | | | 食×¥ 972 = 円 |
| 夕食 (1,188円) | | | | | | | | | 食×¥1,188 = 円 |
| 合計金額 | | | | | | | | | 円也 |

平成29年度柔道夏期講習会申込書【団体用】

講道館総務部宛 FAX [03-3811-7151]

●受講希望の講習会をに○で囲んでください。

| | | | | | | | |
|---------|--------------------------------------|------------|-----|----|-------|----|-----------|
| 講習会 | 第2部 ・ 女子 ・ 少年 (※第1部・教科柔道の団体申込はできません) | | | | | | |
| フリガナ | | | | | | | |
| 団体名 | | | | | | | |
| 住所 | 〒 | | | | | | |
| TEL・FAX | TEL : | | - | | FAX : | | - |
| フリガナ | | | 職 業 | 性別 | 年齢 | 段位 | 入門年月日(西暦) |
| 引率者 | | | | | | | |
| | コース | 氏 名 (フリガナ) | 学年 | 性別 | 年齢 | 段位 | 入門年月日(西暦) |
| 1 | | () | | | | | |
| 2 | | () | | | | | |
| 3 | | () | | | | | |
| 4 | | () | | | | | |
| 5 | | () | | | | | |
| 6 | | () | | | | | |
| 7 | | () | | | | | |
| 8 | | () | | | | | |
| 9 | | () | | | | | |
| 合計金額 | | | | | | | 円也 |

※引率者（1名）は受講料が免除されます。受講者数が多い場合は、コピーしてご活用下さい。

●講道館宿泊施設（TEL 03-3811-7155）への電話予約済みの方のみご記入下さい。

| | | |
|-------------------|----|-------|
| 宿泊希望室に○ | 人数 | 宿泊期間 |
| 特別シングル（1泊 5,400円） | | ～ (泊) |
| シングル（1泊 3,780円） | | ～ (泊) |
| 大部屋（1泊 1,944円） | | ～ (泊) |
| ツイン（1泊 9,720円） | | ～ (泊) |
| 補助ベッド（1泊 1,944円） | | ～ (泊) |
| 合計金額 | | 円也 |

●レストラン「じぇびあん」（TEL 03-3813-1010）での食事を希望する方のみご記入下さい。

| | | | | | | |
|-------------|---|---|---|---|---|-------------|
| 月 日 | / | / | / | / | / | 計 |
| 朝食 (864円) | | | | | | 食×¥ 864= 円 |
| 昼食 (972円) | | | | | | 食×¥ 972= 円 |
| 夕食 (1,188円) | | | | | | 食×¥1,188= 円 |
| 合計金額 | | | | | | 円也 |